

受入図書資料 (290)  
(\*)印は寄贈図書  
(-)印は移管図書

学内機関誌から (290)  
-論題紹介-

[会計・監査]

学校法人会計要覧(平成 26 年版)

学校経理研究会 編 霞出版社

会計監査六法 (平成 26 年版)

日本公認会計士協会 企業会計基準委員会 共編 日本公認会計士協会出版局

金融会計監査六法 (平成 26 年版)

日本公認会計士協会 企業会計基準委員会 共編 日本公認会計士協会出版局

学校法人会計監査六法 (平成 26 年版)

日本公認会計士協会 編 日本公認会計士協会出版局

非営利法人会計監査六法 (平成 26 年版)

日本公認会計士協会 編 日本公認会計士協会出版局

[その他]

会社法決算書の読み方・作り方 第 8 版計算書類の分析と記載例

新日本有限責任監査法人 編 中央経済社(\*)

リーディングス組織経営

松田陽一、藤井大児 編著 岡山大学出版会(\*)

国内行向けバーゼルⅢによる新金融規制の実務

柴崎 健、山内直子、岡本 修 著 中央経済社(\*)

公益法人・一般法人のための仕訳ハンドブック

辺土名 厚、聖泉監査法人 編著 公益財団法人公益法人協会(-)

六法全書 1・2 (平成 26 年版)

井上正仁、能見善久 編集代表 有斐閣会社四季報 (2014 年第 2 集) 春号

東洋経済新報社 編 東洋経済新報社

Q&A 引用・転載の実務と著作権法 第 3 版

北村行夫、雪丸真吾 編 中央経済社

もう知らないではすまされない著作権

奥田百子 監修 鈴木龍、富田太郎、山本浩司 著 中央経済社

ドラえもん社会ワールドーお金のひみつー

藤子プロ、日本公認会計士協会東京会監修 小学館

いわゆる損失性引当金に関する会計問題

ー債務保証損失引当金を題材としてー

平野智久 商学論集(福島大学) 81 巻第 4 号

繰延税金負債のディスカウント論争(1)

衣井修平 商学論集(福島大学) 82 巻第 1 号

キャッシュ・フロー会計の論点整理

溝上達也 松山大学論集(松山大学) 25 巻第 4 号

定利獲得目的金融資金の会計処理の再構成(1)ー測定規約の統一性を求めてー

笠井昭次 三田商学研究(慶應義塾大学) 56 巻第 4 号

債権流動化により残存部分である劣後持

分権に生じた取得差額の会計処理

伊藤 真 三田商学研究(慶應義塾大学) 56 巻第 4 号

定利獲得目的金融資金の会計処理の再構成(2)ー測定規約の統一性を求めてー

笠井昭次 三田商学研究(慶應義塾大学) 56 巻第 5 号

「必要経費概念」の税務会計学的研究(1)

ー士業所得者の「必要経費」と「家事費」

に着目してー

小宮山隆 国学院経済学(国学院大学) 62 巻第 1 号

企業グループの全体最適と部分最適ー管理

会計の視点による分析ー

園田智昭 三田商学研究(慶應義塾大学) 56 巻第 6 号

株式会社における会計の諸側面

コンダカ M. ラマン 企業研究(中央大学) 第 24 号

経営者不正への反証的アプローチによる

監査の有効性と課題ー職業的懐疑心の発

現態様と適用局面に関する考察ー

越智信仁 企業研究(中央大学) 第 24 号

会計, その神話崩壊(11)

田中茂次

税務会計研究の回顧と展望(9)ー私の学

問研究の軌跡「衝撃論文回想記(その 1)」

ー

富岡幸雄

新たな時代認識と会計研究の多様化・学

際化

古賀智敏

会計研究のあり方ープロフェッションと

アカデミズムー

石川純治

税務会計研究の原理ーIFRS 会計=国際

会計の導入時に税務会計の研究の原点を

考えるー

末永英男

原則主義の IFRS の下での IFRS 研究につ

いて

山田辰巳

会計研究のあり方をめぐる若干の考察ー

特定論点の意義と課題そして背景ー

星野一郎

会計研究のあり方ーやってみて、成果を

あげて、新理論をー

中村輝夫

売上原価の再考

横山和夫

米国の「中小企業向け財務報告フレーム

ワーク」(FRF for SMEs)の特質

河崎照行

日本式収支計算簿記について

島本克彦

IFRS 導入に関する財務報告利用者とな

成者の意識差について

橋本 尚

IFRS の概念フレームワークについてー

構成要素の定義を中心としてー

岩崎 勇

公立病院改革における現状と課題ー民間

的経営手法の導入による会計の役割を通

してー

森美智代

我が国の減損会計制度における資産グル

ーピングに関するー考察ー資産グルー

ピングと利益マネジメントに関する理論的

分析を中心としてー

岡崎栄一

誘導法による期末資本の 2 重計算の「理

念」ー資産負債中心の観点にたつ簿記書

の特色と問題点ー

木戸田力

オペレーティング・リースのオン balan

ス化と償却

林 健治

キャッシュ・コンバージョン・サイクル

の構成要素ー経営者の財務会計行動の説

明に向けてー

来栖正利

連結会計主体説の理論的考察ー一般意味

論からのアプローチー

孔 炳龍

1970 年代における FASB のドメイン・戦

略・組織構造・基準開発活動

小杉健介

中小企業会計要領と会計教育

成川正晃

有形固定資産の減価償却に関する考察－  
配分思考の後退－

西山徹二

ドイツ税法におけるリース取引の帰属基  
準－とくに連邦大蔵省のリース通達に焦  
点をあてて－

菱山 淳

自家建設による有形固定資産の取得と借  
入コストの会計処理－国際会計基準第  
23号「借入コスト」との収斂を見据えて  
－

吉田智也

利益計算システム類型化の意義

前川千春

IFRS 適用をめぐる残された課題への対  
応－任意適用の円滑な拡大に向けて－

浅野岳紀

グローバル化と会計

岡部 滋

現在価値会計の進展と継承

上野清貴

平成 16 年度税制改正による繰越欠損金  
の救済効果－2006 年度法人税法に関す  
るアンケート調査研究－

吉岡正道

税務会計における所得概念の問題

金子友裕

連結納税制度と M&A 実務に対する影響

太田 洋、北村導人

「監査における不正対応」と「準拠性意  
見」

脇田良一

特別目的の財務報告と監査の図式

浦崎直浩

監査人の専門知識に関するフレームワー  
ク：組織知識と個人の知識

福川裕徳

会計不正リスク対応に関する法令等の改  
正の動向と実務上の問題点

滝口勝昭

(以上 35 件、経理研究(中央大学) 第  
57号)

金融商品会計の再構築(その2)「会計の  
視点による世界金融危機の構成要素の解  
析」

吉田康英 中京経営研究(中京大学) 23  
巻第1・2号

リスクマネジメントとその周辺

小川浩昭 商学論集(西南学院大学) 60  
巻第4号

地方公営企業の経済学(下)

衣笠達夫 追手門経済論集(追手門学院  
大学) 48 巻第2号

有形固定資産の再評価について

鶴川正樹

制度会計上の貸倒引当金の変遷及び法人  
税法における原則的廃止の検討

小林裕明

会計基準の設定主体及び設定権限の生成  
に関する考察

加賀谷充

国際財務報告基準(IFRS)の導入へ向けた  
わが国の課題

橋本 尚

監査人としての会計プロフェッションの  
創造的機能

八田進二

財務諸表監査における職業的懐疑心の意  
義と課題(2)

町田祥弘

第三のディフェンス・ラインとしての内  
部監査

松井隆幸

統合報告移行後のサステナビリティレポ  
ートの役割－アカウンタビリティの観点  
から－

牟禮恵美子

(以上 8 件、会計プロフェッション(青  
山学院大学) 第 9 号)

管理会計学における研究パラダイム

上埜 進 甲南会計研究(甲南大学) 第  
8号

税務と会計の調和と乖離

古田清和 甲南会計研究(甲南大学) 第  
8号